

西小は 大きな 家族

# Family

～校長のたわいもない独り言・その2

令和元年6月27日(木) No.18

発行人

最近昔を懐かしく思うことが多い。  
くっ歳とったか(T\_T)の川崎先生。

## ●グランドにタヌキが6/19(水) ●

■朝のグランドの隅にタヌキが一匹うずくまっていた。近づいていくと、地面に這いつくばるようにして震えているように見える。「なってこったい、大変なところへ来ちゃったぜ」と言っているようなオドオドした感じが何とも言えずかわゆす(死語)。上から見下ろすように見ているからか?と思い、しゃがみこんで姿勢を低くし、できるだけタヌキの視線と同じ高さになるようにしてみる。するとタヌキが少しずつ頭を持ち上げる。タヌキと目が合う。ちょっとかわいい♥。川崎にはタヌキ鍋なんて絶対無理だぁ〜と妄想しながら見ていると、トコトコ歩き出して田畑方へ去って行った。こんなに真剣にタヌキを見たのは初めてだし、タヌキと目が合ったのだから初めて。貴重な体験でした。

## ●そして、またまた雑感●

◆「校長先生、ジャンケン弱い!!」と1年生に言われてしまう。おっとお、それは去年までの川崎の姿じゃないか。1年かけて実践を積み重ね経験値を増やし、強い!!と言われるまでに成長した川崎はどこいったぁぁぁぁぁ〜。

◆ランドセルよりも大きなビニール袋を担ぐようにしてやってきた3年生男の子。中身はというと”ペットボトルのキャップ”だ。お父さんの会社がバックアップしてくれたらしい。あざーすく( \_ )>。

◆川崎より手がデカイ6年生男の子。今日は足を比べてみた。でけえ〜。サイズはいくつ?28センチです。で、でけえ〜。手足が大きいと身長が伸びるという。彼は3mくらいになるのだろうか?

◆ある日の長休み。外から何かトンカントンカンの音が。見ると木槌で竹馬の足を乗せる部分を逆からたたいている。どうやら体育委員だ。竹馬の高さを揃えるためだという。役割とはいえ、これを普通にこなしている子どもたちを素直にすごいと思ふ。

◆同じ日、校庭からもにぎやかな声が聞こえる。黄色い帽子をかぶった1年生が大勢集まって黄色い声を上げている。2年生~4年生も一緒になってドッチボールかな。子どもってこういう遊びが大好きだね。ボールから逃げるドキドキ感がたまらないんだよね。・・・子どもってドキドキ感というかスリルを好むけど、”危険だ”という理由で自然消滅してきた遊びって結構あるなぁ〜と、ふと浮かんできた。例えばブランコから飛び降りて距離を競ったり、雲梯(うんてい)の上を歩いたりしたな。木の棒でチャンバラして頭たたかれて泣くななんて日常茶飯事。大きなタンコブは今なら大問題かも。鉄棒の「飛行機とび」も流行ったな。通常の飛行機とびに飽き足らず、一度前にまわって弾みをつけてとんだりとか・・・今だから話せるけど、小学校のころ小笠原橋の西側にまだボロ電の鉄橋があった。進入禁止だったけど、そこを友達と3人で歩いて渡ったことを思い出した。もしも落ちていたら今の川崎はいない(^\_^)。

◆毎朝繰り返されている玄関掃除。6年生が先陣を切り、5年生4年生が続く。良き伝統よ、永遠なれ。